園名　：　五反田第二保育園

テーマ　：　「食」

設定の理由：　夏野菜の栽培や生き物の餌やり等の経験から食べることに興味をもつようになった。好き嫌いが多いため栄養素を知らせると食べようとする姿がでてきたり、食事のメニューを知らせると作り方に興味を示すようになってきたりした。食べることは大切な営みであり、今後も継続して子どもたちが楽しみながら食に対しての興味関心を育てていきたいと思ったため

対象年齢　：　３歳児クラス

# NEWS 1

活動名　：　これって何だろう？？（お米）
活動のねらい　：　稲穂からお米になる過程に興味をもつ
用意した環境　：　稲・稲穂、ボール・お椀・すり鉢・野球ボール・鍋・コンロ等
活動内容　：　稲をみて「これなんだろう」と興味を示したことから、実際に稲穂を用意した。食べ方などの疑問を解決するために図鑑で調べたり調理員に聞いたりする。その後実際に脱穀し食べてみる。
また、粉にしたらどうなるか？と疑問をもち、白玉団子づくりにつなげた。

＜子どもたちの様子＞

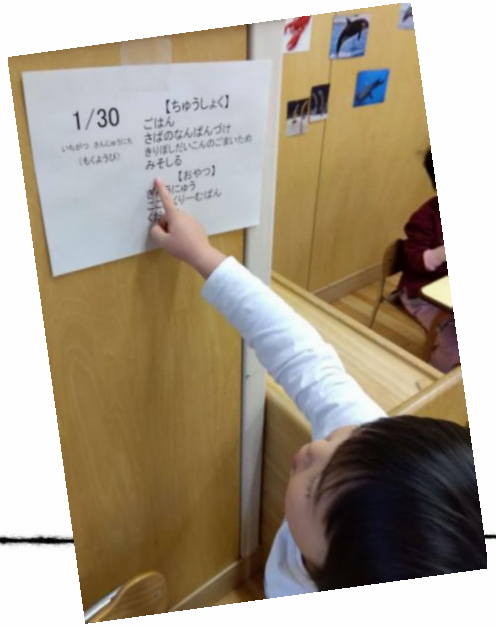
## 保育者の振り返りと気づき

「これはなんだろう」のつぶやきから稲穂を取り寄せ、活動をスタートさせた。つぶやきに保育者も一緒に「なんだろう」「どうしたらわかるかな」とすぐに答えを出さずに考えることで、さらに子どものつぶやきに耳を傾ける時間を作ることができた。脱穀経験から「お米１粒取るのは大変。手が疲れる」「でも、取らないと食べられないね」「大事にしなくちゃ」と食べる姿勢への変化が見られた。お米は白米で食べるだけでなく、粉にしたら上新粉や米粉になって他の料理に変身することを知り、献立に興味をもったり、なにが入っているのかを気にするようになったりしていった。また、苦手なものも食べてみようとする姿が増えていった。

# NEWS2

活動名　：　給食の食材っていろいろあるね
活動のねらい　：　給食に興味をもち、楽しく食べる
用意した環境　：　献立表・食材カード・ホワイトボード
活動内容　：　食事に興味が向くように献立だけでなく、使われている食材をカードにする。その日に使われている食材カードを用意し、赤・緑・黄色の栄養素ボードにゲーム感覚で貼り付けていく

＜子どもたちの様子＞



## 保育者の振り返りと気づき

食べることに興味のない子が多かったが、「今日の給食何かな？」「何が入っているかな？」などと言いながら献立表を見たり、ボードに貼ってある食材を探したり、友達同士で確認したりする姿が増えた。
興味の幅が広がると食べる量が増えたり、苦手な物も食べてみようとしたりする姿につながっていった。

# NEWS3

活動名　：　こども農園で楽しもう！
活動のねらい　：　種まき、収穫等から野菜の生長に興味をもち、食べる楽しさにつなげる
用意した環境　：　こども農園
活動内容　：　こども農園に行き、野菜の収穫、種まき、手入れの仕方等を体験する

＜子どもたちの様子＞

LOOK!

**保育者の振り返りと気づき**

今年度、園庭で夏野菜等の栽培を行ってきたが、収穫までうまく生長させることができなかった。秋頃から「ちいさいおじさん」というキャラクターを作り、子どもたちに手紙を届け、こども農園に行く楽しさによりつながるようにした。こども農園では、実際に野菜に触れ、手触りやにおいの変化に気づくことができた。収穫したものをその日に味わうことで、より食べることへの喜びにつなげることができた。土が手につくのを嫌がる子もいたが、経験を重ねることで苦手意識がなくなった。実体験から学ぶことは子どもの成長に大きくつながると実感した